

議会報告会報告書

平成25年5月8日

山陽小野田市議会

議長 尾山信義 様

B班

代表 大井淳一郎

平成25年3月定例会議会報告会の実施状況について下記のとおり報告いたします。

記

1 開催日時

平成25年4月23日（火） 19:00～

2 開催場所

津布田会館

3 参加人数（市民）

5 人

4 担当班議員名

（大井淳一郎）（河野朋子）（江本郁夫）（小野 泰）
（中村博行）（硯谷篤史）（山田伸幸）

5 報告会次第

（1） 市議会議長挨拶（代理 市議会副議長）

（2） 3月議会の報告

- ① 総務文教常任委員会
- ② 民生福祉常任委員会
- ③ 産業建設常任委員会
- ④ 一般会計予算審査特別委員会
- ⑤ 基本計画審査特別委員会
- ⑥ 議員定数に関する特別委員会
- ⑦ 議会運営委員会

(3) 質疑応答

6 主な質問・意見・提言

① 江汐公園の駐車場を増設する話が議会の中で出ているか。

[回 答]

そのような話は聞いていない。

② 小規模土木を加速化するとはどういう意味か。

[回 答]

小規模土木にあてる予算を増額することで工事のペースを上げていくという
意味である。

③ 小規模土木の年間の消化状況は。

[回 答]

当初の予定は20件であったが、補正予算により40件消化している。

④ 小規模土木の対象はいわゆる「赤地道」のことか。

[回 答]

市道以外の私道や水路等、生活道路が対象である。

⑤ 生活道路を何人が使用すれば小規模土木の対象となるのか。

[回 答]

規約によると5世帯以上である。

⑥ 普段は2世帯が使用しているが、奥に墓地があるため墓参りなどたくさんの人
が行き来している。このような場合にも対象とすべきではないか。

[回 答]

担当委員会に持ち帰って確認する。

⑦ 防犯外灯(LED)の工事金額については業者間でまちまちである。値段の格
差を縮めるなり、統一させるなどできないものか。

[回 答]

業者に対して行政指導するのは難しい。

- ⑧ 議員定数についてはあれだけ時間をかけているのに、住民投票条例改正についてはその日に動議が出され、短時間で可決されているのはなぜか。

[回 答]

施行日が翌日になっていたため、早急に結論を出す必要があった。動議については通常なら所管の委員会に付託するが、この度は本会議場で集中審議しようということで議案が上程され、質疑・討論・採決となった。

- ⑨ 議会機能向上特別委員会で定数審議ができるのか。

[回 答]

定数に関する協議会の答申を受けて設置した特別委員会である。議会のあり方から入り、定数についても議論することになる。

- ⑩ 住民投票の投票率が低かったのは、投票日当日に広報車が回らなかったこと、住民投票を棄権するようなビラがあったことが原因ではないのか。

[回 答]

選挙期間中は広報車が走っていたと思うが、投票日当日は確認していない。市長選との同時実施により、選挙期間中は住民投票に関する運動ができないことになっている。ビラも選挙期間より前のものであるはずだ。

- ⑪ 埴生の老人施設から「中央病院行き」のバスが出ているが、中央病院はすでにない。昔の名前の方が馴染みあるのかもしれないが、不自然である。

- ⑫ 2号線からケアハウス方面に入るときに目印にしていた消火栓がなくなっているため、入りにくくなっている。何か目印になるものを考慮してほしい。